

令和4年度の地域おこし協力隊に就任しました

4月1日に委嘱状交付式が行われ、昨年度から引き続き河内大樹さん、角田友彦さん、角田サキミさんに加え、新たに土田捷太さんの計4名が就任されました。1年間よろしくお願いいたします。



河内 大樹

鏡野町内の芸術文化活動の普及、お手伝いさせて頂いている河内です。今年度は昨年度から行っている活動をより充実させていきたいと思っております。

1つ目は保育園（幼稚園・こども園）、小学校、児童クラブにおけるワークショップです。絵画や粘土や段ボール等の立体工作、版画等の様々な内容を1回で行うものから授業の単元ごと、月1回等の定期的な実施までご依頼に合わせた形態で行います。ご依頼ごとのニーズや目標に合わせ、昨年たくさん実施させて頂いた中で学んだものを生かしたいと思っております。

2つ目は、保育園～中学校のお子さんを対象としたこども作品展、町ゆかりの作家さんを紹介するカガミノアーティスト展覧会の実施です。こども作品展では展示作品を増やし、より多くのお子さんの活動をご覧頂ければと考えています。またカガミノアーティストは定期的な展示に加え、おかやま県民文化祭の1事業として一堂に会するグループ展も企画しています。

3つ目は公民館や福祉施設、様々な団体とのワークショップ、イベントです。様々な地域と施設で芸術文化の面からお手伝いが出来ればと考えています。特に今年度は地域の作家さんとのコラボや町の特色を生かした活動も出来たらと企画しています。

簡単な工作から専門的な内容、作品展示、芸術全般は何でも行います。ぜひお気軽にペスタロッツ館生涯学習課（0868-54-7733）河内までお問合せ下さい。



角田 友彦

昨年一年間は一般社団法人カガミノミライにて『移住・定住相談ミッション』で活動しました。移住相談会での対応、地域おこし協力隊の募集宣伝記事執筆などに携わる中で、鏡野町の日常にある魅力を伝えるためにはより多くのコンテンツが必要であると感じました。

そのため、今期から『情報発信ミッション』に移り鏡野町で活動される「人」に焦点を合わせ取材させて頂き、その方の想いや魅力を町内外へ伝えていきたいと思っています。また取材させて頂く方々が増えていく中で、その想いに共感する方々の横のつながりが生まれることも想定しています。協力隊の活動を含む取材コンテンツは「KAGAMINO Web」(<https://www.kagamino-web.com/>)に掲載しますので、どなたでもご覧頂けます。鏡野町で活動される方々を通して、町の魅力に改めて気付いたり、新しい発見があるように一年間集中してやっと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



角田 サキミ

昨年に引き続き、みずの郷奥津湖・広報展示館内にあります「健康の町かがみのプロモーション本部」にて、観光プロモーションの活動を行わせていただきます。カヤック・サップのアクティビティや、高清水トレイルのトレッキングツアー、奥津湖・奥津溪のノルディックウォークなど、鏡野町の美しい自然を楽しんでいただきながら、テーマとなっている「健康の町」をPRしていきます。

また、食や温泉・宿泊施設等の方々とも連携しながら、鏡野町の魅力を発信していけたらいいなと思っています。本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。



土田 捷太

私自身、観光では何度か訪れたことのある鏡野町ですが、まずは鏡野町について1から学んでいこうと考えています。観光や歴史など、地域おこし協力隊として町の良さや見どころを発信して行く上で色々な場所へ行ってみたいと思っています。

その上で私が鏡野町で行いたい活動は、二次元コンテンツを活用した地域おこしです。二次元コンテンツを用いた地域おこしと言うことでピンと来ない方々も多いと思います。簡単に説明すると、アニメや萌えキャラクターを用いて地域の特産物や行事などを発信することを指し、「萌えおこし」とも呼ばれています。

私の出身地である秋田県や移住前に住んでいた埼玉県では成功例も存在します。道の駅奥津温泉と奥津観光協会に展開されている「温泉むすめ・奥津かがみ」ちゃんを中心としてイベントの企画や他温泉地とのコラボなど地域外に鏡野町・奥津地区を知ってもらおう取り組みをしたいと思っていますので、ご協力頂ければ幸いです。

温泉むすめって何？萌えで町おこしてどんな感じ？と疑問に思った方は是非、道の駅奥津温泉と奥津観光協会に来て頂ければよく分かると思います！